

—の読みを書きなさい。

患者の不安を取り除いてやる。

唇が乾く。

町内で窃盗事件が起きる。

モーツァルト自筆の楽譜。

成功の報酬を受け取る。

主張をひとまず撤回する。

結核の治療をする。

柿が渋い。

徹底的に懲らしめる。

相手の会社と交渉する。

* 撤回…一度言い出したことを取り下げること。

かんじゃ

くちびる

せつとう

がくふ

ほうしゅう

てっかい

けっかく

しぶい

てってい

こうしょう

—を漢字に直しなさい。(必要なものには送りがなも書きなさい。)

銀行同士ががつぺいする。

ねんぽう制の給料体系。

理科でカエルのかいぼうをする。

ゆかいな日々を過ごす。

父は高校のきようゆをしてている。

ゆうぜんとかまえてあわてない。

せきりが流行する。

決められたわくに縛られる。

流れがうずを巻く。

文部科学省のかんかつする案件。

* 愉快ノ 教諭 との「ゆ」は、字形が似ている別の漢字。
* 管轄…権限をもって管理したり監督したりすること。またその権限の及ぶ範囲。

合併

年俸

解剖

愉快

教諭

悠然

赤痢

粹

渦

管轄



— の読みを書きなさい。

夕食の献立を考える。

親の愛情に飢える。

横山大観画伯の日本画。

偽名を使って外国に逃亡する。

蚕が繭を作る。

碁石を並べる。

東北の諸侯が幕府側につく。

昔から呉服問屋を営む。

硝酸は劇薬の一つである。

汚水を浄化して利用する。

* *
画伯：画家を敬つていう言い方。
諸侯：中世末期から近世までの諸大名のこと。

こんだて

うえる

がはく

ぎめい

まゆ

ごいし

しよこつ

ごふく

しょうさん

じょうか

— を漢字に直しなさい。(必要なものには送りがなも書きなさい。)

きゆうくつな姿勢をとる。

新しい案をこつていする立場。

委員にすいせんする。

だせいで毎日を過ごす。

軍のちゆうとんち。

小説のけつさく集を編む。

国のさいしょうにふさわしい態度。

遭難者をそうさくする。

母が父におしゃくをする。

紳士しゅくじょたちが集まる。

* *
惰性：これまでのよくない状態を、だらだらとそのまま続ける様子。
宰相：総理大臣。

窮屈

肯定

推薦

惰性

駐屯地

傑作

宰相

搜索

お酌

淑女



— の読みを書きなさい。

庶民的な町に住む。

誘拐犯人を捕らえる。

土地の坪単価を伝える。

賀状に恭賀新年と書く。

遭難者を搜索する。

豪壮な邸宅を構える。

王妃が民衆の前に姿を現す。

勲章を胸につける。

宮中の慶祝行事。

囚人を中庭に集める。

しょみん

ゆうかい

つぼ

きょうが

そうさく

ていたく

おうひ

くんしょう

けいしゆく

しゅうじん

* * 恭賀…「うやうやしく祝うこと。」恭の訓は「うやうや(じこ)」。慶祝…よろこび祝うこと。

— を漢字に直しなさい。(必要なものには送りがなも書きなさい。)

せんてつで鋳物を造る。

資格をそつしつする。

風邪のしょうじょうが現れる。

ちようえき十年を求刑する。

海上自衛隊のかんてい。

全国せいはを成し遂げる。

海軍しょういに昇進する。

東北のしょうこうが幕府側につく。

故人のいつわを紹介する。

蚕がまゆを作る。

鋳鉄

喪失

症状

懲役

艦艇

制覇

少尉

諸侯

逸話

繭

* * 鋳鉄…高炭素の鉄。艦艇…「艦」「艇」とも「舟」偏(へん)の漢字。



— の読みを書きなさい。

壮大な宇宙のドラマ。

寒い朝、庭に霜がおりる。

体力を消耗する。

クラス一の俊足の持ち主。

情緒が不安定になる。

高松塚古墳。
こふん

父と先生が親しげに懇談する。

計画を実践する。

繊細な神経をもつ。

役所に婚姻届をする。

* 情緒：行動や表情に表れる喜びや悲しみなどの感情。

そうだい

しも

しょうもつ

しゅんそく

じょうちよ

たかまつづか

こんだん

じっせん

せんさい

こんいん

— を漢字に直しなさい。(必要なものには送りがなも書きなさい。)

ろうおうの意見を聞いて決める。

シャツのえりを直す。

短歌はいんぶんの一種類だ。

よゆうのある日程で計画する。

えきびようが流行する。

かんだいな処置を求める。

国王にえっけんする。

しよさいにこもって読書をする。

表面におうつつがある。

えどを東京と改める。

* 老翁：「翁」は男性の老人。おきな。
寛大：心が広く、他人に対して思いやりがあること。
謁見：国王や君主などに会うこと。

老翁

襟

韻文

余裕

疫病

寛大

謁見

書斎

凹凸

江戸

